

県立弘前第一養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 本校では、児童生徒一人一人が幸せを感じながら地域で生活し、社会参加していくことができるよう、家庭や地域、関係機関と連携し、次のような力の育成を目指します。 ○生活習慣の形成を図り、健康な日常生活ができる。 ○主体的に学習に参加し、自分なりに精一杯表現できる。 ○相手を思いやり、楽しい集団活動ができる。 ○勤労への喜びと感謝の気持ちをもち、たくましく生きることができる。
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 本校では、次のような学びを行います。 ○体験的・実践的な学びを積み重ね、主体的に考え、学びを深めることで確かな学力の定着を図るとともに、互いのよさや違いを認め合うことができる豊かな心の育成を目指した教育課程を編成し、教育を実践する。 ○個別の教育支援計画、個別の指導計画を基に、一人一人の教育的ニーズを的確に捉え、きめ細かで、系統性のある教育を実践する。 ○児童生徒が、卒業後に地域社会で働き、生活する姿を見据え、保護者、地域、関係諸機関と連携したキャリア教育を実践する。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 本校では、次のような生徒を求めています。 ○学びを生かし、自ら考え、判断、表現、選択、決定する。 ○自らを大切にしつつ、互いのよさを認め合い、仲間と協力して活動する。 ○自らの将来に向け、社会参加に必要な力を身に付けようと努力する。